SECURITY BULLETIN AVEVA-2024-005

タイトル

AVEVA Historian：Historian Server における SQL インジェクションの脆弱性

評価

高（High）

発行者

AVEVA Product Security Response Center

概要

AVEVA Group Limited は、自社およびその子会社（以下「AVEVA」）を代表して、AVEVA Historian Server の脆弱性に対処するためのセキュリティアップデートをリリースします。Historian は AVEVA System Platform メディアで配布されています。影響を受けるのは、Historian Server がインストールされているノードと、以下のバージョンのみです。

- Historian 2023 R2
- Historian 2023～2023 P03
- Historian 2020 R2～2020 R2 SP1 P01

脆弱性の技術的詳細

1. SQL インジェクション

   この脆弱性が悪用された場合、悪意のある攻撃者がソーシャルエンジニアリングによって細工された URL を開かせた対話型 Historian REST インターフェースのユーザーの権限で、悪意のある SQL コマンドが実行される可能性があります。

   CWE-89：SQL コマンドで使用される特殊要素の不適切な無効化（SQL インジェクション）

   CVSSv4.0：8.5 高 | AV:N/AC:L/AT:N/PR:N/UI:A/VC:H/VI:H/VA:N/SC:N/SI:N/SA:N

   CVSSv3.1：8.1 高 | AV:N/AC:L/PR:N/UI:R/S:U/C:H/I:H/A:N

   CVE-2024-6456

推奨事項

AVEVA は、各組織が自社の運用環境、アーキテクチャ、および製品実装に基づいて、これらの脆弱性の影響を評価することを推奨します。影響を受ける製品バージョンを使用しているお客様は、セキュリティアップデートをできるだけ早く適用してください。

セキュリティ更新ダウンロード

- （推奨）影響を受けるすべてのバージョンは、AVEVA System Platform 2023 R2 P01 にアップグレードすることで修正できます。
  System Platform 2023 R2 P01
- （代替案 1）Historian 2023 から 2023 P03 までの不具合は、AVEVA System Platform 2023 P04 にアップグレードすることで修正できます。
  System Platform 2023 P04
- （代替案 2）Historian 2020 R2 から 2020 R2 SP1 P01 までの不具合は、まず AVEVA System Platform 2020 R2 SP1 P01 にアップグレードしてから、ホットフィックス 3190476 を適用することで修正できます。
  このホットフィックスのダウンロードおよび適用方法については、AVEVA グローバルカスタマーサポートにお問い合わせください。

防御策と一般的な考慮事項

以下の一般的な防御策を推奨します。
- Historian REST Interface のユーザーが、共有された URL を開く前に、その URL の送信元が信頼できるものであることを確認する手順を確立する。

謝辞

AVEVA は、以下の皆様に感謝の意を表します。
- この脆弱性の発見と責任ある開示にご尽力いただいたアクセンチュア社の Maurizio Gatti 氏
- 勧告の調整と CVE 番号の発行にご尽力いただいた CISA

サポート

製品に関する AVEVA サポートへのお問い合わせ方法については、こちらのリンク（AVEVA カスタマーサポート）をご覧ください。
https://www.aveva.com/en/support-and-success/support-contact/

このセキュリティ通知に誤りや漏れを発見した場合は、サポートまでご報告ください。

AVEVA セキュリティセントラル

最新のセキュリティ情報とセキュリティ アップデートについては、Security Central にアクセスしてください。https://softwaresupportsp.aveva.com/#/securitycentral

米国商務省産業制御システムセキュリティガイド

産業制御システムのセキュリティ確保に関する一般的な情報については、NIST（米国国立標準技術研究所）の「運用技術（OT）セキュリティガイド」（NIST SP800-82r3）を参照してください。
https://nvlpubs.nist.gov/nistpubs/SpecialPublications/NIST.SP.800-82r3.pdf

NVD 共通脆弱性スコアリング システム（CVSS v4.0）

米国国土安全保障省は、IT 脆弱性の特性と影響を伝達するためのオープンなフレームワークを提供する共通脆弱性評価システム（CVSS v4.0）を採用しています。CVSS v4.0 は、脆弱性の深刻度を反映した数値スコアと、そのスコアをテキストで表現した情報を提供します。スコアは 0.0（影響なし）から最大 10.0（最小限の労力で悪用可能な重大な影響）までの範囲です。詳細については、CVSS v4.0 の仕様書を参照してください。
https://www.first.org/cvss/v4.0/specification-document

関係当局との連携

組織は、悪意のある活動が疑われる場合、定められた内部手順に従い、調査結果を関係当局に報告して、他の事例との追跡および関連付けを行うべきである。

免責事項

ここに提供される情報は「現状のまま」提供され、いかなる種類の保証もありません。
AVEVA およびその関連会社、親会社、子会社は、明示的か黙示的かを問わず、商品性および特定目的への適合性に関する黙示の保証を含む（ただしこれらに限定されない）一切の保証を否認します。AVEVA、その販売店、代理店、エージェント、従業員が提供する口頭または書面による情報や助言は、いかなる保証も構成するものではなく、お客様はそのような情報や助言に依拠することはできません。AVEVA は、本ソフトウェアがお客様の要件を満たすこと、AVEVA のドキュメントに指定されている以外の組み合わせで本ソフトウェアが動作すること、または本ソフトウェアの動作が中断されないこと、またはエラーがないことを保

証しません。

いかなる場合においても、AVEVA またはそのサプライヤー、ディーラー、販売代理店、エージェント、従業員は、契約または不法行為に基づく訴訟であるか否かを問わず、顧客または第三者が被った間接的、偶発的、特別、懲罰的、または結果的な損害、あるいは利益、収益、データ、または使用の損失に対する損害について、AVEVA がそのような損害の可能性について知らされていた場合であっても、一切責任を負いません。本契約に基づく、または本契約に関連する損害賠償および費用に対する AVEVA の責任（契約違反、不法行為、その他を問わず）は、いかなる場合も 100 ドル（100 米ドル）を超えないものとします。